

「目指せ日本一」

新型コロナウイルスの感染が日本では落ち着いている中、オミクロン株という新たなウイルスの感染が、世界的に広まってきました。今年も残り僅か。このまま感染が落ち着き、来年からはいつもどおりの生活に戻ることを願うばかりです。

先日行われたプロ野球日本シリーズ「オリックス・バファローズ対ヤクルトスワローズ戦」は、1点差を争う好ゲームが繰り広げられました。宮崎市でキャンプを行うオリックスの日本一の夢は叶いませんでしたが、来年はオリックス、ソフトバンク、ジャイアンツの3球団で日本一を競い合うようなシーズンになることを願います。

日本一と言えば、餃子の支出金額で宮崎市が2021年上半期1位となりました。全国的には、浜松市や宇都宮市が餃子の街としてのイメージが強いと思いますが、宮崎市は2020年、餃子の支出が伸び、日本一獲得へ向けて、昨年9月に「宮崎市ぎょうざ協議会」が発足されました。

[宮崎市ぎょうざ協議会 \(miyazaki-gyoza.com\)](http://miyazaki-gyoza.com)

「宮崎餃子本」、「宮崎ぎょうざ祭り」、「宮崎ぎょうざ大感謝祭」などが宮崎餃子を盛り上げています。

また、音楽ユニット“dai華”が宮崎餃子を盛り上げるために応援ソングを作り、「宮崎市ぎょうざ協議会」の公式ソングとなりました。

さて、“dai華”のお二人は県外からの移住者で、宮崎の餃子について、野菜たっぷりで甘みがあって美味しいと言っており、今年6月の市長表敬の際に餃子の歌を作成してみはどうかと提案しました。



<https://youtu.be/IpF29ixZ09E> (餃子応援ソング“てげうま”)

小さいころから食卓に餃子がありました。今でも、普通に食卓に餃子が出てきます。安くて美味しい、私たちからすると、普段食べている餃子でも県外の方から見ると新たな発見があると思ったところです。

今年も残り僅か。餃子を食べ“2021年餃子日本一”を獲得しましょう！